

# やないづ 議会だより

第120号  
平成21年(2009)  
9月定例会報告

発行日：平成21年10月30日

福島県柳津町議会

(0241)42-2390

編集 総務文教常任委員会

9月定例会…9月10日～18日

第5回臨時会…7月30日 第6回臨時会…8月18日

## 議案審議

決算・条例・予算・人事 ..... 2

## 一般質問

- ・新たなバス体系に向けた検討委員会の進行状況
- ・審議会、協議会等の見直しと活用
- ・予防接種の実施
- ・一王町五差路の改良
- ・入湯税の取扱い
- 5議員が問う！ ..... 5

お知らせ ..... 10



陶芸教室（柳保・西保合同）

# 平成20年度決算認定

歳入 56億 543万 151円  
歳出 51億7,895万5,756円

(一般会計・特別会計総額)

## 柳津町健全化判断比率の状況

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	公営企業における資本不足比率
平成20年度	—	—	14.0%	38.5%	—
平成19年度	—	—	13.9%	51.2%	—
早期健全化基準*	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%	20.0%
財政再生基準*	20.0%	40.9%	35.9%		
各財政指標の解説	一般会計等の実質赤字額の標準財政規模に対する比率。黒字で数値なし。	全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率。黒字で数値なし。	一般会計等が負担する町の借金返済額の標準財政規模に対する比率。	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。	公営企業ごとの資金不足の比率。

\*早期健全化基準…1つでも上回ると黄色信号。「財政健全化計画策定」、「外部監査の導入」等が義務づけられます。

\*財政再生基準…1つでも上回ると赤信号。国の監視下に置かれることになります。

## 監査意見書より

財政健全化判断の状況を見ますと、判断指標は良好で、最も懸念された経常収支比率も78.5%、非常に健全な財政運営であると判断いたしました。しかしながら景気減速が続いている中、町税の21年度の収入見込は前年比大幅に減少する見込であり、自主財源は益々乏しくなるものであります。21年度年頭に町長が町民に示した公約、1.子育て支援、2.高度情報化、3.農業の活性化、4.高齢者支援の充実、5.観光商業を中心とした地域振興等の課題に取り組まなければならぬ立場にとつて、健全財政こそが最も頼りとするものであります。昨今の厳しい社会情勢の中、町長を先頭に全職員一丸となつて町政進展に御尽力下さるよう要望し、20年度決算審査の総評とします。

## 決算特別委員会

9月11日及び14日の2日間にわたり決算特別委員会が開かれ、慎重に審査した結果、平成20年度決算を認定すべきと決定されました。され本会議において認定されました。

Q 昨年の監査意見書の指摘・要望事項の中でも滞納に対して厳しく指摘されている。昨年の監査意見書を受けて三役含め執行部はどういう対策を講じたのか。

A (町長) 滞納対策本部を立ち上げ、副町長を先頭にやつてきました。そして2人の徴収嘱託員を委嘱したいと要請しましたが、1人だけになってしましました。その成果は十二分に發揮されています。今年は大きな事業所が事業を置んだと対策本部の中でも前向

Q 情報開示の手法で柳津町には実はこれだけ滞納があるんだと、それに対して数値によって、毅然とした態度で、どんなことがあつても今年度これだけはやりたい、そのためにもこうすることを広報などいろいろな形で、町全体にこの問題意識を植え付けさせような手法を取ることによつて、少しでも協力してもらうようなことも考え方ながら、全局的にやるべきではないか。

A (副町長) 今ご指摘あったことも当然だと思っていました。その成果はこの何年か公表するようにしていきます。それを踏まえて、積極的な姿勢が打ち出せるよう

も来年を心配しています。徴収にはより意を用いながら臨んでいきたい。



# 議案審議

を4億1,231万4千円とした。

【主なもの】

▼償還金

436万5千円

円を追加し、予算総額を275万4千円とした。

【簡易水道事業特別会計補正】

予算総額に8,494万9千円を追加し、予算総額を2億8,927万円とした。

【林業集落排水事業特別会計補正】

予算総額に10万5千円を追加し、予算総額を310万5千円とした。

【会津地方市町村電子計算機管理運営協議会規約の一部改正】

会津地方市町村電子計算機管理運営協議会から会津美里町が脱退するため規約の一部を改正する

案件を可決。

【二〇一〇年度教育予算の充実と教職員定数の改善を求める陳情】

◎陳情者

福島県青年司法書士協議会 会長 加藤 章

採択

【除雪機械の購入】

除雪ドーザ(8t級)の購入に伴い購入契約を

【改正貸金業法の早期完全施行等を求める陳情】

◎陳情者

東北ふそう会津支店長 吉川 信夫

予算総額に732万3千円を追加し、予算総額を2億432万3千円とした。

【簡易水道事業特別会計補正】

バス株式会社 東北ふそう会津支店長 吉川 信夫

予算総額に732万3千円を追加し、予算総額を2億432万3千円とした。

## その他

### 人 事

東日本電信電話株式会社 福島支店

社長 福島支店

支店長 三和 千之

契約の相手方

随意契約

第5回臨時会  
(7月30日)

### 補正予算

【一般会計補正】

▼契約の相手方

柳津町地域情報通信ネットワーク機器及び柳津中学校・西山中学校情報機器の購入に伴い購入契約を締結する案件を可決。

▼契約金額

9,240万5千円。

【塵芥収集車の購入】

▼契約の相手方

会津若松市

代表取締役社長 上野 文彦

指名競争入札

柳津町地域情報通信ネットワーク機器及び柳津中学校・西山中学校情報機器の購入に伴い購入契約を締結する案件を可決。

▼契約金額

2,315万7千円。

【下水道事業特別会計補正】

▼契約の相手方

会津若松市

代表取締役社長 上野 文彦

指名競争入札

柳津町地域情報通信ネットワーク機器及び柳津中学校・西山中学校情報機器の購入に伴い購入契約を締結する案件を可決。

▼契約金額

835万8千円。

【簡易水道事業特別会計補正】

▼契約の相手方

会津若松市

指名競争入札

柳津町地域情報通信ネットワーク機器及び柳津中学校・西山中学校情報機器の購入に伴い購入契約を締結する案件を可決。

▼契約金額

9,240万5千円。

【主なもの】

上野 文彦

指名競争入札

柳津町地域情報通信ネットワーク機器及び柳津中学校・西山中学校情報機器の購入に伴い購入契約を締結する案件を可決。





1番 横田 善郎議員

- 審議会、協議会等の見直しと活用
- 緊急経済対策の効果

① 現在ある審議会、協議会等を将来も残していく考え方かどうか。所期の目的を達したものは、廃止、統合など見直しの時期にきているのではない。現在の人口、経済状況及び小さな行政を目指すという町長の所信からどのように考へておられるか伺います。

② 設置規定のある委員会等で、昨年一度も開催していないものがあります。未曾有の経済不況下で、町長は、関係委員会等から声を聞かれたのか、あるいは各課長等に指示をされたのか。

③ 詮問機関にかかる、町振興審議会、行財政改革推進委員会等々、町の計画に対しても意見を求める機関について、同じ人が各委員にならざるを得

① 議員ご指摘の委員会等の廃止、統合は効率的な町政執行のために必要な事項なので、同時に開催できるもの、一日の中で時間を変えて開催するなど工夫をしながら開催していくきます。

② 委員会等の開催は、私は状況報告であっても良いから、年1回は開催するように職員に話をしているところです。

今回の経済対策は、国会での急な進展により早急に取りまとめなければならなかつたこと、町民から要望のあつた事項を重点的に取り入れたことなど各種の事情がありました。振り返って見ると、もっとと町民の意見を聞く機会を設けるべき点もあつたと思います。

各委員会のみならず、各団体、あるいは集落の

A町長

ないのではないか、負担にならないか、同じ意見にならぬいか、今後どのような基準で人選されるのか伺います。

小さな座談会でも出席させていただいて町民の目線で町政の執行にあたっていきます。今後とも各委員会の効率的な開催を図りながら、町民の意見を町政に多く取り入れるために積極的に開催していきます。

③ 委員の委嘱にあたつては、団体の長の立場の人を委嘱するという方法から関係する団体からの推薦によってその方を委嘱するという方法を取ります。今後ともこのような方法によって広く意見を求めるようにしたいと考えています。

経済対策による道路工事  
(大峯地内)

A町長 えでいるのか伺います。

国の臨時交付金事業により2月に約1億6千万円余り、6月にも約2億2千3百万円の補正予算を計上しました。この2つの交付金を利

用し、失業者の再就職等にも、大いに寄与できたと考えています。それともに、資金の面で応えることのできなかつた住民の要望に多く応えられたと思っています。

また、今回の補正予算では、これも国と共同による地域活性化・公共投資臨時交付金事業として、約1億8千6百万円の普通建設事業の補正

景気対策は、新しい政府予算の基本方針・概要等が定まっていないこともあり、予算編成にも苦慮するものと考えています。今後も景気浮揚の刺激となるよう必要な事業は、できるだけ国・県等の補助金を有効に活用した事

業執行を図り、状況に応じて、町単独事業も財政状況を考慮して積極的に進めていきたいと考えています。

Q 経済対策の効果は?



## 経済対策による道路工事 (大峯地内)



6番 小林 功議員

## ○予防接種の実施 ○町道の改良 ○柳津運動公園グラウンドの整備

### Q 集団接種の推進を！

予防接種は、感染症の流行を抑制するのに必要です。この予防接種の実施主体は町であり、町は予防接種を受ける体制を整える義務があります。

現在はポリオを除いて原則として個別接種により実施されています。国も個別接種を推進しているのですが、保護者の

用情勢等を鑑みれば、保

護者の皆さんへの負担を軽減するために、可能な限り集団接種とすべきと考えますが、町の考え方をお聞かせください。

A 町 長

等での個別接種が積極的に推進されています。

子供たちの安全を考え、個別接種の方法で実施していく考えです。

### Q 今後の道路整備は？

方々の生活スタイルや雇用情勢等を鑑みれば、保護者の皆さんへの負担を軽減するために、可能な限り集団接種とすべきと考えますが、町の考え方をお聞かせください。

町には、町民の生活を非常に重要な役割を担っている町道が多くあります。現在、町道の改良・整備が進んできていると

保護者の方々の生活スタイルや雇用情勢を鑑みれば保護者の負担を軽減すべしとする考えは確かに尊重しなければならないと思いますが、予防接種は発熱・発疹や、ごくまれに死亡や重度の精神障害等の重篤な副反応・副作用の恐れがあります。

現在、町道改良工事が早く行われている箇所はどこか。また中でも特に道路整備が遅れているといわれる牧

トもあるので、医療機関等での個別接種が積極的に推進されています。

子供たちの安全を考え、個別接種の方法で実施し、個別接種の方法で実施しておらず、各所から大成沢間ですが、改良には長い年月と多大な経費が必要となります。

冬期間の路面凍結や雪崩の危険性の最も高い箇所は、五置敷大成沢線の四ツ谷から高森間、漆峠

から大成沢間ですが、改良には長い年月と多大な経費が必要となります。現在、町道改良が早急に必要な箇所として、五置敷大成沢線四ツ谷地内

の改良と八坂野大野線から大野新田間の改良を実施しています。

降雨後、短時間に使用できない状況です。

利用者のために速やかに整備する必要があると

思います。町長の考え方

康状態について医師に相談した上で、十分な予診・問診が行えるよう、また子供の体調の良いときや、保護者の都合の良いとき

に実施できるというメリッ

トをもつて接種時、健沢地区から高森地区に至る道路の整備について、

町長の方針と今後の具体的な計画をお聞かせください。

成20年度には1,700

人を超える方々に利用さ

れています。町の運動施設の中では、利用頻度の

高い施設です。このグラウンドは竣工して以来、改修が行われず、現在至っています。現在のグラウンドは、表面勾配が確保されておらず、各所

が出ており、スタッフや選手が排水作業をしまり、排水されない部分

が大雨や長雨が降ると、野球やソフトボールの内野部分のくぼみに水がたまり、試合や練習の開始が遅れることも懸念されています。

今後、関係団体とよく話し合いをして、財政状況を見ながら、工法等を検討したいと思います。

議員のおっしゃるとお

い。

グラウンドは昭和57年に造られたものです。平

成20年度には1,700

人を超える方々に利用さ

れています。町の運動施設の中では、利用頻度の

高い

施設です。このグラ

ウンドは竣工して以

来

ます。

改修が行われず、現在

至つ

て

い

ます。

現在のグ

ラウンドは、表面勾配が

確保され

ておらず、各所

が出

て

い

ます。

ス

タッ

フ

や

ソ

フ

ボ

ー

ル

の内

野

部

分

のく

ぼ

み

に

水

がた

ま

り

排

水

さ

れ

た

い

た

め

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い

た

い



3番 羽賀 弘議員

## ○入湯税の取扱い ○資源物の回収・売却に伴う利益の使途

### Q 入湯税の状況は?

### A 町長

この件については、昨年も質問させていただきました。昨年の答弁において「不正のないように特別徴収義務者に対して指導を徹底する。」とお答えいただけます。

また平成20年度の税収額は188万6千850円、納税者数にすると延べ1万2千579人と認識しています。以上を踏まえ、3点質問します。

①平成20年度の入湯税の充当先を金額も含め伺います。  
②納税者数(13才以上の入湯及び宿泊者)が1万2千579人、1日に換算すると約34人となります。この数を見てどのように感じ、考えられるのか伺います。

③特別徴収義務者に対して、不正のないように指導は徹底したのか?また不審な点はなかつたのか伺います。

④指導については、年

度当初の申告書送付時に

平成21年度に実施予定の防火水槽整備工事の設計委託業務に40万3千円、瑞光寺公園景観整備工事のために148万4千円、合計188万7千円を充當しました。

3つの旅館が営業停止したこともあり、20年度において1万2千579人となりました。近年の経済状況の低迷、悪化とともに、宿泊客、温泉利用者も減少している状況となっています。

段ボール・古新聞・古雑誌等々、町民から回収した資源物の売却益について3件質問します。

①売却益については、一般会計の雑収入に収入されていると認識しています。

②資源物の金額はその

年相場により変わること

思われます。掌握されて

いる範囲で結構ですので

過去から現在までの売却



古紙回収作業（リサイクル倉庫）

### Q 資源物の回収・売却に伴う利益の使途は?

### A 町長

申告及び期限内納付等の内容を付して特別徴収義務者に送付して適正な納付金額です。それを何に使つを促しています。

税の納入額に不審な点はなかつたのかというおっしゃりですが、ただですが、過去5年間の内容を見ても、年々減少はしているものの経営状況やその年々の出来事によって利用客が増減するものであり、適正な申告がなされていると考えています。

町長の考え方を伺います。

### A 町長

① 売却益は諸収入の雑収入で適当と考えています。

② 過去5年間で656万円の収入があり、平成16年度81万9千円、17年度106万7千円、18年度160万7千円、20年度226万2千円となっています。

③ ①の質問にも係ると思いますが、例えば、環境美化のためだけに使う基金を創設して申請のあつたかという充當先ですが、た個人・事業所・地区・地域問わず補助、交付できればと考えます。

③ 現在も資源回収費や地区のごみ収集所のネット及びポイ捨て禁止の立て看板購入等、環境美化やリサイクル事業に活用しています。今後関係者と協議しさらなる有効活用を図っていきます。

## 一般質問



2番 菊地 正議員

### ○一王町五差路の改良 ○新型インフルエンザ対策

**Q 五差路改良の見通しは?**

五差路は朝夕の通学生や通勤など町民の生活において大変重要な場所ですが、見通しの悪い場所であることはご存じのとおりです。これから町としてはどのような改良工事を考

えているのか。また改良工事の見通しはあるのか伺います。

**A 町 長**

一王町五差路は、主要地方道会津高田柳津線、一般県道山都柳津線、道柳津石神線が交差しており、町としても改良の必要なことは、十分認識しているところであり、県当局に対して過去10年余りにわたり毎年要望しております。

**Q 新型インフルエンザへの対応は?**

されましたコンサート時にはマスクを配付しました。

最近インフルエンザの感染が広がっており、県内でも集団感染の疑われるケースが学校などで急増している中、町としてどのような対応をしているのか。また、町として保育所をはじめ小中学校、また福祉施設など多くの人が屋内に集まる敬老会をやむなく中止としました。

**A 町 長**

現在、会津管内でも新型インフルエンザの感染者が増加し、全国的に見えていくのか伺います。また全国的に感染が拡大している中どのような対応をしていくのか伺います。

町では、5月に「柳津町新型インフルエンザ対策本部」を設置し協議してきました。町内に感染者が確認された8月には、人ごみでのマスクの着用と手洗いうがいの励行について、防災無線の活用やチラシを作成し各戸へ配付しました。また選挙の投票所や、公共施設の玄関に手洗い用消毒薬を設置し、感染予防に努めました。さらに先般開催



一王町五差路

